

無料
¥0
FOR FREE

ぱりこのお仕事こねくしょん

ぱりこれ

Vol.3 

島根県出身在住、

漫画も描けるイラストライター

201801

3分くらいで大体わかる！ とみえのざっとした 紹介まんが

初めまして
伊藤巴です!!

今日は
つきそいで
来ました
ぶちねこです

16人が中学生の時の
おみせにきたキャラです



しかし
自己紹介
といっても
何を言っ
ていいの
か分から
んよ...

いきなり!?

まったく巴は
派手なのは
顔だけで
自信ないし
ビビりだよ

顔ハダの
カンケイ?
なにかな?

じゃあ今日は
わたしが代わりに
紹介してあげましょー!

まずアナタ
自分の出身・在住
島根県から
イラスト業務を
頂いてるでしょ!



ぽん

そう
だった

そうだったって...
まさか忘れてた
なんて事は...

いや忘れてないよ!
けっこう楽しんで
描いてるから仕事という
感覚があまりなくて...





※こちらの漫画は、新規にお仕事をいただく際に資料として応募した漫画を加筆修正したものです。

家族みんなで

まい日

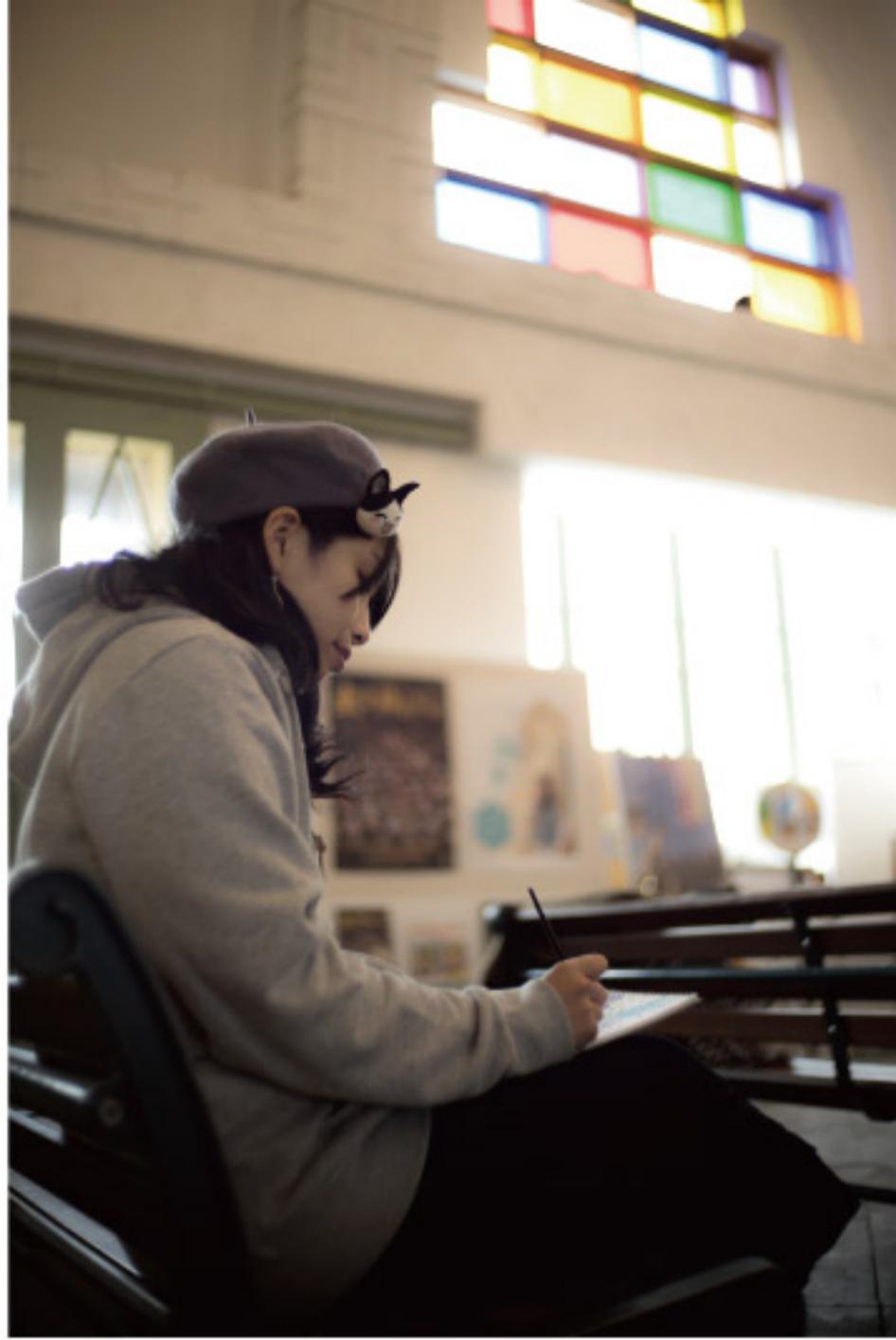
宝さがし

7人分の

せんとたんのせんの

の山。







※犬張子を猫だと思い込んで描いたもの(あとでちゃんと犬版も描きました…)

自虐県・島根に生まれて

あなたは、「島根自虐カレンダー」というものをご存知ですか？

島根を愛する東京出身の動画クリエイター・FROGMANさんが作ったシリーズですが、よくわからない方は「島根自虐カレンダー」で検索下さい。

わたしは今まで、この自虐シリーズに乗っかって「島根は自虐県」とか言ってるのかなと思っていたのですが、最近、本当に島根は自虐する人が多いのではないか、と思い始めた次第です。

まず島根県は、自分はもちろん自分の身内や地元のことを褒めたり良く言ったりする人が少なく感じます(わたし調べ)。

そもそも日本そのものが謙遜を美德とする国民性ではありませんが、

島根県はその価値観がより一層濃縮されているような…。他県の田舎と比較しても、自虐度合いが圧倒的に高い気がするのです。とにかく自信のない人によく出会う。

別に本当に能力がない人だったら放っておくのですが…おかしな事に、本人はきちんと魅力や能力を持ち合わせているにも関わらず自信が全くない、という人が大変多いのです。

余計なお世話でしょうが、「ハア〜もつたいね〜!」と思います。

何でそういう所に目が行くかと言うと、おそらくかつて自分も『異常に自信がない人』側にいたからだと思うのです。

もう今はこの世にいない、かつてわたしを大変可愛がってくれた年上の友人がよく嘆いていました。

「あなたは何でそんなに魅力や能力を持っているのに、それに気づいてないんだ! もっと自信を持ちなさいよ!」と。

そんなこと言われても、当時の自分には全く信じられませんでした。堂々とできる人たちはそういう才能と権利と自信を持ち合わせて生まれしてきた人だけだし、わたしのような小物は誰にも迷惑をかけずひっそりと消えるべきである、と思い込んでいました。

さてその当時よりは自信を持つようになつたわたしですが、端的に言うところ、今の方が人生は楽しいです。以前は自信を持つのが怖くてたまりませんでしたがいざ持ってみると何ということはない。「早く自信つけとけばよかった…」という感じです。

そして、そんな後悔も苦にならないほど、楽しさが勝ちます。



もしも叶うなら、かつての自分のように自信や元気をなくしてしまっている人たちに、それらを取り戻してもらうためのお手伝いができたらなあ、と思っています。

そして今のわたしのように、「あんなに自信持つの怖かったのに、自信持った方が楽しいし上手くいくじゃん!」と感じてもらいたい。

別にそれは島根県の人じゃなくてもいいんです。全国の、自信や元気をなくして自虐に走ってしまったる人、本当は輝きたいのに輝けないと思いつ込んでる人たちのお手伝いがしたい。

それが、自虐県・島根に生まれて自虐的に育って、そこから抜け出せたからこそできる事なのでは、と思っています。

わたしは自分自身が輝くことにあまり興味が持てません。「変わってますね」とよく言われるのですが。

大した野望もないし、世界進出もしたくないし、名前も別に売れなくていい。「あのネコの人」くらいで丁度いいですね。

ただ最近では、誰かを応援したいなら力や資金が必要だし、その力を得るためには有名にならないとダメだということもわかってきました。

なので今は、誰かを輝かせるために有名になりたいです。

でもやっぱり名前を覚えてもらうことに興味はなくて、「あのネコの人」や「島根の人」「おじねん(漫画)の人」くらいでいいんですけどね。

「おいしいもの」で人を元気にできたら。

「おいしいもの」に元気をもらおう
 事が多いので、自分も料理で人を元
 気にしたいと思い、ひとりきりで「め
 しゃ」をしたことがあります。ドラマ
 「深夜食堂」の世界にあこがれて。

イラストレーターと兼業したため
 に体を壊し、一年半で閉業しました
 が……。今もまだ、身近な人達のため
 には料理を作り続けています。

最近の料理にまつわる活動は、飲食
 店さんの応援(メニューやのぼりをデ
 ザインする事)とか、料理にまつわる
 イラスト作品を作る事とかですね。
 本物の料理を振舞う機会は、また
 いずれ…？

めしゃ時代の経験を活かして作っ
 たレシピ帳(マンガ)も販売していま
 すので、よろしくお願い致します。



「めしゃぱりこのてきとうレシピ帳」 300円(税込)

イベント・オンラインショップで販売中。

2018年8月31日～9月12日 企画展「猫食堂」 入場無料
 (猫雑貨&猫ギャラリー「猫の額」 東京・高円寺)

※食事のイベントではなく、イラスト作品展示会です

元めし屋のおかみが送る

**めしゃぱりこの
てきとうレシピ帳**

料理初心者の
方はたぶん
参考になり
ません!!

七人辰

猫食堂

赤い
ライオン
タツノ
形にして
めしやぱりこの

2018年8月31日(金)～9月12日(水)公開

「文章」で人々の役に立ちたい。

ある日突然、「イラストライター」と名乗ろう、と思いつきました。

ずっと「イラストレーター」だったけど、文章を書くのも好きだし、文章で仕事もしてるし、と思って。

「絵描きさんなのに文章も書けるなんてすごいですね」と言われる事があります。

本来絵描きというのは、言葉や文章にできない想いを絵にぶつけて表現するものです。だから、そう言われるのかも知れませぬ。

わたしは幼い頃から、絵を描くのも文字を書くのも好きでした。自分の書いた小説に自分で挿絵を入れるような中学生でしたし。

文筆業を生業にする気はなかったのですが、ブログの文章が面白いと言われるし、趣味で書いたコラムも好評だし、「これは仕事にしてもい

いんじゃない？」と思ったのです。

そして二〇一七年三月、ライターの世界に飛び込みました。

そんな甘い気持ちで始めたのに、意外と仕事ができ驚きました。

イラストに比べたらまだまだ少ないですが、これから増やしていこうと思います。

文章を書くのが好きなわたしですが、文字というのは不利だなあ、と常々思っております。

文字だけで伝わりにくい事は沢山あるし。イラスト付き文章やマンガの方が遥かに読んでもらえるし。

巴さんはイラストやマンガが描けるのだから、わざわざ文字の世界に飛び込まなくていいのでは？ と思う方もいらっしゃるかもしれませんが、わたしも自分でそう思います。

それでも、文章を書くのが好きです。時間さえあれば、いつまでもいつまでも書いていられるような気がするくらい。

それに、文字だからこそ伝えられる事も、きつとある気がしているので。

「コラムが一本の小説のよう」

「文章がうまい、長くても読み易い」

「いつも分かりやすくまとめている」

「素敵な紹介文で嬉しかった」

「あなたの文章で気づきを得た」

「悩みへのヒントをもらった」

すべて過去に頂いた、お褒めの言葉です。鵜呑みにして調子に乗って、これからも文章を書き続けていこうと思います。

いつかわたしの文章が何らかの形であなたのお役に立てたら、とても嬉しいです。

「おじさんとねんちゃん」はともえがパートナーとの日常を描いたエッセイ漫画です。

2017年末時点で既に150本ネット上で公開されています。今回は、150本の中からダイジェストで4本を掲載します！

ねんちゃん。



おじさんと

アラサー、非モテ、オタク、30代不器用恋愛コミックエッセイ

しんぱい



ねんちゃんは基本的にいつも恋愛では捨てられる側です。おじさんに出会えたのは奇跡です。



はじまり



一話です。ねんちゃんはよく顔が劇画調になったり昔の少女漫画風になったりします。

「エッセイ漫画を描きたい」と思ったのは、パートナーこと“おじさん”が福満しげゆき氏のエッセイ漫画を読ませてくれた事がきっかけです。何の気なしに始めたエッセイ漫画ですが、今では「エッセイ漫画を描くと、自分の人生や悩み・感情の整理に役立つなあ」と思っております。文章にすると重い話も、漫画にすると若干軽くなるし。

意外だったのは「面白い」「元気が出た」「自分を見ているようでした」「更新を毎回楽しみにしています」と反響があったこと。最近あわただしい生活で更新が滞りがちですが、2018年も元気に描き続けたいと思います。楽しくお読み頂ければ幸いです。



顔が全く好みじゃなくても人は付き合えるようです。容姿に嘆いている場合じゃないぞ！



いつもお世話になっております。今回の写真のパーマもこの方がやって下さいました。

※「おじねん」はブログで連載中ですが、手っ取り早く漫画だけ読みたい方は「note おじねん」



様々なイラスト・漫画がオーダーメイドできます。

贈り物やビジネス・個人用に描く“ヒトの似顔絵”から、おうちで飼っている“うちの子”(ペット)の似顔絵まで承っております。

その他、このマガジンに掲載されている画風のイラストや漫画はすべてオーダーでご依頼いただけます。

詳しくはメールやSNSなどでお気軽にお問い合わせ下さい。



オーダーメイド料金表

| | |
|--------------|--|
| SNS用アイコン | 動物 3000円 人物 3000円 |
| LINEスタンプ制作代行 | スタンプ1枚につき2000円 8個/16個/32個/48個セットから選べます。 (スタンプ制作にはお客様のLINEアカウントが必要です) |
| 挿絵(ミニカット) | 3000円～ ※サイズは変動し、アナログ印刷が可能です。 |
| 4コマ漫画 | 8000円～(モノクロ) 10000円～(フルカラー) ※連載やページに複数ご注文の場合、追加料金あり |
| 1ページ漫画 | 13000円～(モノクロ) 17000円～(フルカラー) ※連載やページに複数ご注文の場合、追加料金あり |
| 名刺・フライヤーデザイン | 5000円～ 用紙サイズ・印刷枚数 現物/データ品かに。金額が変動します。 |
| うちの子グッズ(ペット) | イラスト制作代 顔のみ1000円(全身2000円) +グッズ印刷代 |
| 直筆色紙 | ネコトバ。 3000円 似顔絵 6000円 顔に描く人数が3人以上の場合、追加料金あり |

最新の料金表をご覧ください。
ポータルサイトに掲載している一部、価格改定を行なっています。

※上記以外のオーダー品も承っております。詳しくはブログ・ウェブサイト・メールフォームまで。

オンラインショップ▶ <http://palico.shop-pro.jp/>

ウェブサイト▶ <http://palico.chu.jp/>

ブログ▶ <http://nekotoba.jugem.jp/>

メールアドレス▶ palico@ai.to

メールフォーム直結
QRコード



最新情報はブログで

ぱりことば。

検索



プロフィール

1983年島根県生まれ、島根県在住。
ビジネス専門学校卒。

幼少期から絵が好きで、小学生の頃から4コマ漫画を描き始める。2011年からイラストレーターとして活動。

2017年よりライター業務もスタート。
メンタルヘルスや恋愛系、ビジネス・ダイエットなど、幅広いテーマでコラムや取材記事を執筆している。

現在は、島根県のイラスト事業にも携わるほか、企業スタッフの名刺用似顔絵・チラシの挿絵など、幅広く活動中。
得意なカテゴリーは「似顔絵」、「動物」、「食べ物」。

2016年よりブログ「ぱりことば。」に、身の回りのエピソードやパートナーとの生活を描いたコミックエッセイ「おじさんとねんちゃん。」の連載開始。
お陰様で、漫画を更新した時だけアクセスが急増中。

今後も、イラスト、漫画、文章を表現ツールとして、島根県から世界に向けて発信していく。

協力

本人撮影:いしとび さおりさん
(<http://tubakirokka.wixsite.com/photo>)

※撮影地:旧大社駅、出雲大社前駅

羊毛マスコットブローチ:ごますけさん (Twitter: @gomasuke4)

ピアス:Q-ROMA! 秀嘉(ひでよし)さん (Twitter: @q10roma)

プロフィール文:鯨美紀さん (<http://namazumiki.com/>)

髪型:HAIR/MAKE CLAPSさん (<http://claps-hand.com/>)



「ぱりこれ。」を置いてくださるお店の方、
お知り合いに配布してくださる方を募集しています。

無料で郵送しますので、お気軽に沢山ご請求下さいませ。
請求は右のQRコードよりどうぞ! ブログからもご請求頂けます。

